

今、知っておきたい物流topics

物流人材のプロを育てる学校が登場

日本ロジスティクスシステム協会（通称JILS（じるす））では、毎年、物流やロジスティクスの関連で画期的な成果を納めた企業を「ロジスティクス大賞」として表彰しています。今年は4つの大賞が選ばれました。そのうちのひとつ「人材育成奨励賞」を受賞した網干自動車教習所について紹介します。

元々は普通の教習所でしたが、近年の“若者が免許を取らない”風潮から将来的なプロのドライバー不足に危機感を覚え、社会的意義として物流人材育成に取り組むこととし、2022年、法的な認可も受け、職業能力開発校「ロジステック人材育成カレッジ」を開設しました（<https://lohret.com/>）。

卒業と同時にプロのドライバーとして現場で活躍できる人材とすることを目指しており、教育内容は下記のようになっています。一般的な大型自動車講習では平ボデー車が使われますが、このスクールではウイング車やトレーラーなど現場で実際に使われる車両を使い、リアルな物流業務を想定した教育が行われているということです。

運転技術だけでなく、貨物を無事に届ける職業ドライバーとしての心構えも学ぶそうです。

このようなスクールが登場したことで、トラックドライバーの高度な運転技術が広く社会に認められ、技術者としてリスペクトされるきっかけとなり、働く満足度の向上にもつながっていくことを期待させられました。

教育プログラム（例）

国際海上コンテナドレージ	大型免許取得、けん引免許取得、フルコンテナ実走訓練
陸上輸送および搭載荷役	大型免許取得、フォークリフト技能資格取得、物流業務知識習得、フォークリフト荷役訓練
中規模陸上輸送	中型免許取得、フォークリフト技能資格取得、物流業務知識習得、運転者教育

